

2017年度冬期 広島大学日本語・日本文化特別研修 (台湾) 実施予定授業 学生交流・相互学習内容 概要

注意：

- (1) 以下の授業を実施する予定です。すべての講義が実施されるわけではありません。また、講師の日程等により別の授業を実施する場合があります。
- (2) 授業内容は変更する場合があります。

- (3) 参加者の日本語能力に応じて、この他に「初級日本語」のクラスを※をつけた授業と同じ時間に設ける予定です。いずれを受講するかは研修生の希望によります。

初級日本語クラスを選択した場合は※の授業を受けることはできません。

(※の授業は、「十分に」理解するためには日本語能力試験N2以上程度の、ある程度理解するためにはN3以上程度の日本語能力を必要とします。しかし、それ以下の日本語能力の研修生も受講してもかまいません。)

日本語	※	中川 正弘 教授 (国際センター)	日本語と文法の記号学 外国人の使う日本語と日本人の使う日本語がどこで違っているか、間違いの例や外国人からもらった質問を例に解説します。
	※	佐藤 暢治 教授 (北京研究センター)	教室では習わない日本語 知っておくと、何かの役に立つ日本語の表現について学びます。
		本田 義央 教授 (国際センター)	新聞の日本語 日本語の新聞を使って色々な日本語を学びます。
		本田 義央 教授 (国際センター)	日本語の数の数え方 日本語の数の数え方、物のかぞえ方を学びます。
	※	深見 兼孝 准教授 (国際センター)	現代日本語の受け身と使役 現代日本語の受け身と使役から見た現代日本語の特徴を明らかにします。
	※	高永 茂 教授 (文学研究科)	日本語の敬語 現代日本語の敬語表現について概説する。尊敬語、謙譲語、丁寧語の特徴について説明します。
	※	石原 淳也 准教授 (国際センター)	日本語音声学・音韻論 日本語の中で、どのような音声が使われているか、また、どのような規則があるかについて解説します。
	※	田村 泰男 准教授 (国際センター)	現代日本語の語彙 現代日本語を特徴付ける語彙について概説し、併せてその用例についての解説を行います。本講義においては以下の項目を取り扱います。 1) 色彩語 2) 擬音語・擬態語 3) 若言語 4) 外来語
		迫田 久美子 特任教授 (国際室教授)	日本語コミュニケーション コミュニケーションのための日本語力を伸ばします。「聞く・話す」を中心に、シャドーイングやDVD視聴、さらに俳句や川柳を作って日本の言葉の文化についても学びます。
		本田 義央 教授 (国際センター)	東広島の歴史と文化 みなさんが二週間滞在する広島市は、広島県のほぼ中央に位置し、古い時期から栄えた土地です。見学する三ツ城古墳、国分寺や酒蔵などを中心に日本の歴史と文化を学びましょう。
日本文化		小宮山 道夫 准教授 (国際室)	原爆と広島平和記念都市 広島市の原爆被害と広島平和記念都市建設の特徴について解説します。歴史文化平和研修で訪れる広島市の復興の歴史について学びましょう。
		金田 晋 名誉教授	日本の絵画 絵巻物の世界 第1部では、18世紀ヨーロッパに生まれた美学という学問の今日的意義を考えます。第2部では、今日クールジャパンの代表として知られるアニメやマンガの元祖「鳥獣戯画」甲巻を画像をとおして学びます。
		柴 静子 名誉教授	日本の『きもの文化』の再発見と発展の方向 日本の『きもの文化』の再発見と発展の方向について学びます。人々の着物離れがみ、市場は縮小の一途をたどっています。着物に明日はあるのでしょうか。着物の歴史に關する映像や実物観察などを通して、日本の『きもの文化』の再発見と発展の方向を見出したいと思っています。
		ハーレー 静代 日本折紙協会認定講師	折り紙文化 みなさんがよく知っている「折り鶴」に代表される折り紙ですが、この授業では伝統的な折り紙とは少し違った折り紙を体験してもらいます。この季節ならではの作品を折ってみましょう。
		小宮山 道夫 准教授 (国際室)	世界遺産と宮島 世界遺産とは何か、宮島がなぜ世界遺産となったのか、その意味と価値について解説します。歴史文化研修で訪れる宮島の歴史と文化について学びましょう。

	百々 隆雄 元広島アニメーションビエンナーレ事務局長 (現広島電鉄)	アニメ文化論 アニメは日本が世界に発信する現代日本文化の代表であります。本講義では、日本のアニメ文化をコンテンツ産業と作品世界という二つの観点から論じることにより、アニメ文化を分析的かつ総合的に理解する方法を学びます。
	渡部 和彦 名誉教授	日本の伝統スゴーストと礼・武術から武道へ(剣道の演技あり)ー 「柔道」、「剣道」、「空手道」の呼称には「・道」の共通部分があります。これは、日本文化を代表する「華道」、「書道」にも共通の思想的背景があります。スゴーストと「礼」の視点から日本人の行動様式を解説します。
	柴川 敏之 教授 (就実短期大学)	アートと映画から見る「相撲」 広島大学が舞台となり、広島大学相撲部(通称)がモデルとなった映画『ちやんこ』を中心に、「相撲」をアートと映画の視点から紹介します。
※	恒松 直美 准教授 (国際センター)	日本社会と国際的視野からのジェンダー・異文化理解 日本社会における家制度や国際結婚に関する法律の変遷について、国際社会とジェンダー理論の視点から考察します。また、異文化理解に関する理論にも触れつつグローバル社会について考えます。必要に応じて英語も使用して講義します。
※	川野 徳幸 教授 (平和科学研究センター)	原爆被害の概要：物理的破壊、身体的傷害、被害者援護施策 異なる原爆の特質である「原爆後障害」とはいったい何なのか、これらについてわかりやすく講義します。また、被害者である原爆被爆者への援護施策についても解説します。
日本文化	小宮山 道夫 准教授 (国際室)	日本人の名前 日本の名前の歴史、仕組み、特徴、面白さについて解説します。日本人の名前について学びながら、自分自身の名前についても思いを巡らせてみましょう。
	高原 良彦 (株)坂田工務店社長	日本の建築 日本建築の伝統工法と施工事例等の魅力や特徴について説明します。かんながけ実演もします。
	沖村 雄二 名誉教授	中国・日本の庭園文化を巡る-中国の世界遺産を巡って- 日本文化の源流について、地質学者が自然を大事にした両国の庭園文化を巡ってみますと、新たに暖かい関係が生まれてきそうです。
	友次 晋介 准教授 (学院院/平和科学研究センター)	日本の非核政策の展開 広島、長崎の経験に言及しつつ、日本の非核政策が歴史的にどのように形成されてきたかということについて取り扱う。とりわけ市民社会や政策担当者のなかで非核の規範がいかに強固なものとなったのかについて考察する。
	広島大学の学生との学生交流・相互学習時間のテーマ・内容の予定 (1) 日本と台湾の学生生活 (2) 広島市歴史文化平和研修の見学先についての事前学習 (3) 宮島・錦帯橋歴史文化研修の見学先についての事前学習 (4) 京都歴史文化研修の見学先についての事前学習 (5) 日本の遊び(百人一首やいろはかるた) (6) 日本語の遊び(しりとりや早口言葉など) (7) 日本語の歌(日本語の歌を歌う) (8) 自慢したいこと (9) 日本の文化と台湾の文化 (10) 成果発表準備 など	

2017年度冬期広島大学日本語・日本文化特別研修(台湾) 日程表

日	曜日	午前			午後							宿泊施設		
		1コマ目	休憩	2コマ目	昼休憩	3コマ目	休憩	4コマ目	休憩	5コマ目				
		08:45-10:15		10:30-12:00	12:00-12:50	12:50-14:20		14:35-16:05		16:20-17:50				
1	1月20日	土	来日 CI112 桃園国際空港発16:55 広島空港着20:15										広島大学 池の上学生宿舎／ 山中会館／学士会 館／ひろしま国際 ラザ/近隣ホテル	
2	1月21日	日	開講式・オリエンテーション		日本文化		学生交流・相互学習	14:00～	東広島市歴史文化研修					
3	1月22日	月	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
4	1月23日	火	広島市歴史文化平和研修 お好み焼き体験、平和記念資料館(原爆資料館)、原爆ドーム、マツダミュージアム											
5	1月24日	水	日本語		日本文化		留学説明会・研究室訪問							
6	1月25日	木	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
7	1月26日	金	宮島・錦帯橋歴史文化研修											
8	1月27日	土	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
9	1月28日	日	日本語		日本文化		学生交流・相互学習		学生交流・相互学習					
10	1月29日	月	休日											
11	1月30日	火	日本語		日本文化		日本語		日本文化					
12	1月31日	水	京都歴史文化研修										立命館大学衣笠セ ナーハウス	
13	2月1日	木											広島大学 池の上学生宿舎／ 山中会館／学士会 館／ひろしま国際 ラザ/近隣ホテル	
14	2月2日	金	学生交流・相互学習 (成果発表準備)				成果発表会				修了式	送別会		
15	2月3日	土	帰国 CI113 広島空港発9:00 桃園国際空港着10:50											

※日程は諸事情により変更する場合があります。

2017 年度冬期 広島大学日本語・日本文化特別研修（台湾）募集要項

広島大学国際センター

各位

日頃より広島大学との交流に御尽力いただき深く感謝申し上げます。

この度、広島大学国際センターでは、日台の相互理解を促進する人材育成の一環として、2017 年度冬期広島大学日本語・日本文化特別研修を実施致します。貴学において本研修に参加いただける学生様がおられましたら、是非ともご推薦賜りたく、御案内申し上げます。

なお、誠に勝手ではございますが、ご推薦いただきました学生様の参加の可否につきましては広島大学が決定することをご了承ください。

記

1. 名称：2017 年度冬期 広島大学日本語・日本文化特別研修（台湾）
2. 実施場所：広島大学東広島キャンパス及び周辺・広島市内等
3. 日程：2018 年 1 月 20 日（土）来日～2 月 3 日（土）離日
(別添日程表(案)をご参照ください。但し、日程は今後多少変更する可能性があります。)
4. 宿舎：広島大学池の上学生宿舎（学内）、広島大学山中会館（学内）、学士会館（学内）、ひろしま国際プラザ（学外）、近隣のホテルのいずれかを予定。
5. 費用：広島大学に支払うもの(A)+(B)：
(A)研修費 80,000 日本円 (B)宿舎費 約 40,000 日本円
(A)研修費には、東広島市歴史文化研修（半日）、宮島・錦帯橋歴史文化研修（一日）、広島市歴史文化平和研修（一日）、京都歴史文化研修（一泊二日）、広島空港までの送迎費用を含みます。
別に各自で支払うもの：
(1) 往復航空運賃、(2)食費、(3)海外旅行保険料、(4)旅券、ビザ取得手数料、(5) 個人的
な交通費やお土産代など。
※今回日本学生支援機構奨学金は支給されません。
6. 対象学生：
(1) 台湾の大学の正規課程に在籍し日本語・日本文化を学んでいる方
(2) 一年程度以上の日本語学習歴のある方

(3) 海外旅行保険に加入できる方

7. 募集人数：30 名程度（応募多数の場合は選考することがあります。）

8. 修了証書と成績証明書：修了証書と成績証明書を交付

9. 申込み方法・締切り・問い合わせ先など

(1) (a)から(e)を取りまとめの上、kokusai-group@office.hiroshima-u.ac.jp まで添付書類でお送り下さい。

(a)推薦名簿(推薦教員作成)*

(b)参加申込書(参加希望学生作成)*

*(a)(b)については、MS EXCEL データでお送り下さい。

(c)パスポートのコピー(未取得の場合は取得後速やかに提出)

(d)顔写真(一ヶ月以内に撮影した電子ファイル jpeg を添付してください。)

(e)成績証明書(英文或いは中文で前年度の全科目の成績が記載されているもの)

(2) 募集締切：2017 年 12 月 22 日（金）

(3) 申込み・問合せ先

広島大学国際室国際部国際交流グループ

739-8511 広島県東広島市鏡山 1-3-2

崔 明福（cui mingfu）

電話番号：+81-82-424-4550

kokusai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

※受取後 3 日以内に受領確認のメールを送ります。返信がない場合は、お問い合わせください。

2017年度冬季 廣島大學日語、日本文化研修(台灣)實施計畫科目 學生交流、相互學習內容概要

注意：(1)計畫實施以下課程，並不是所有的課程都會實施。另外，根據講師的日程，有可能安排一些不同的課程。

(2)課程內容有可能變動。

(3)根據參加學生的日語能力，計畫同時進行帶※記號的課程和“初級日語”課程。選課由參加的學生本人來決定。如果，參加“初級日語”課程，就不能參加帶※記號的課程。
(需要注意的是，帶※記號的課程需要N2以上水平的日語能力，為了能夠大概理解課程內容至少需要N3以上的日語能力。但是，N3以下日語水平的學生也可以參加帶※記號的課程。)

日語	※	中川 正弘 教授 (國際中心)	日語及語法的記號學 外國人使用的日語與日本人使用的日語區別在哪裏，通過錯誤的事例和外國人提出的問題事例來進行解說。
	※	佐藤 暢治 教授 (國際中心)	不在教室裏學日語 予先學好的話，將來肯定有幫助的日語表達方式。
		本田 義央 教授 (國際中心)	報紙上的日語 使用日語報紙學各種日語表達方式。
		本田 義央 教授 (國際中心)	日語的數數方法 學習日語的數數方式，數東西方式。
	※	深見 兼孝 副教授 (國際中心)	現代日語的動詞形及使役形 從現代日語的動詞形及使役形方面解說現代日語的特徵。
	※	高永 茂 教授 (文學研究科)	日語的敬語 概述現代日語的敬語表達方式，解說敬語的特徵。
		石原 淳也 副教授 (國際中心)	日語的發音學、聲調論 解說日語使用什麼樣的音調，並且有什麼樣的規律。
	※	田村 泰男 副教授 (國際中心)	現代日語的詞匯 概說具有現代日語特徵的詞匯，並解說用例。在本課堂中講解以下的內容。1) 色彩語 2) 擬音語、形態語 3) 年輕人用語 4) 外來語。
		迫田 久美子 特任教授 (國際中心)	日語口語交流 加強以交流為中心的日語口語能力。以“聽”，“說”為中心進行跟讀練習，觀賞DVD，造句句以及學習川柳的日本語語言文化。

日本文化		本田 義央 教授	東廣島的歷史及文化 東廣島市的位置大概是在廣島縣的中心，古時候起就是繁華的地方。通過參觀三城古臺、國分寺以及酒藏，來學日本的文化和歷史。
	※	金田 晉 名譽教授	日本的繪畫—繪卷的世界 第一部：思索18世紀在歐洲產生的當今美學學問的意義。第二部：通過代表日本的動畫片和漫畫的元祖“鳥獸戲畫”甲卷的圖像進行學習。
		柴 靜子 名譽教授	日本和服文化的再發現與發展方向 日本引以為傲的日本和服如今處於困境中。人人在離開合服，合服市場一直在縮小。和服的明天將會如何？通過觀賞有關和服歷史的視頻資料以及實物觀察，再發現日本和服併尋找和服今後的發展方向。
		ハーレー 静代 日本折紙會認定講師	折紙文化 千紙鶴是代表折紙。但是在本課堂中體驗跟傳統的折紙法稍微不同的折紙法。創作一個適合這個季節的作品。
		小宮山 道夫 副教授 (國際室)	世界遺產與宮島 解釋什麼是世界遺產，解說宮島為什麼能成為世界遺產，以及其成為世界遺產的意義和價值。通過歷史文化研修學習宮島的歷史和文化。

日本文化		百 隆雄 原國際動漫展覽會事務局局長(現廣島電燈)	動畫片文化論	動漫代表日本向世界宣傳本國的現代文化。在本課堂通過從動漫產業和作品世界兩方面的觀點講述日本的動漫文化,分析動漫文化並且學習綜合理解的方法。
		渡部 和彥 名譽教授	日本的傳統運動和禮節-從武術到武道(創造演技)	“柔道”,“劍道”,“空手道”有都包含“...道”的共同點,背後還有代表日本文化的“華道”,“書道”的同樣的思想背景,從運動和“禮節”的觀點解說日本人的行動禮儀。
		柴川 敏之 教授 (就美短期大學)	從藝術和電影的角度看“相撲”	以廣島大學為舞台,廣島大學的相撲社團為主體內容的電影-“相撲火鍋”為中心,從藝術和電影的角度介紹“相撲”。
	※	恒松 直美 副教授 (國際中心)	日本男女社會差異性	從男女社會差異性的觀點討論日本社會的家長制度以及關於國際結婚的法律變遷。
	※	川野 德幸 教授 (和平科學研究中心)	原爆被害的概要,物理破壞,身體的傷害,被害者援助措施	通俗的說明對不同原爆特質的“原爆症”,解說對被害者的援助措施。
		小宮山 道夫 副教授 (國際室)	日本人的名字	解說日本人的名字,結構,特徵,趣味性,了解日本人的名字的同時也思考自己的名字。
		高原 良彦 (株)坂田建築公司社長	日本的建築	說明日本建築的傳統技術和施工事例,介紹日本建築的魅力和特徵,安排實際操作。
		沖村 雄二 名譽教授	探索中國和日本的庭院文化-訪問中國的世界遺產	地質學者對於日本文化的來源,探索珍惜自然的兩國庭院文化,可能會發現兩者間的新的密切關係。
		友次 晋介 副教授 (和平科學研究中心)	日本非核政策的展望	通過廣島以及長崎的被爆歷史,解說日本的非核政策的歷史形成過程,討論在市民社會以及政策負責人裏如何形成非核的堅強信念。

與廣島大學的大學交流、相互學習時間的題目、內容的計劃	
(1) 日本與台灣學生的生活比較	
(2) 事先了解廣島市歷史文化和和平研修參觀地點	
(3) 事先了解宮島、錦帯橋歷史文化研修參觀地點	
(4) 事先了解京都歷史文化研修參觀地點	
(5) 日本的遊戲(百人一首)	
(6) 日本的遊戲(接龍遊戲, 繞口令)	
(7) 日語歌(唱日語歌)	
(8) 自豪的事情	
(9) 日本文化與台灣文化的比較	
(10) 成果發表準備	
等	

日期	星期	上午				下午				住宿設施	
		第一節	第二節	午休	第三節	休息	第四節	休息	第五節		
		08:45-10:15	10:30-12:00	12:00-12:50	12:50-14:20		14:35-16:05		16:20-17:50		
1月20日	星期六	來日 C112 桃園國際空港出發16:55-抵達廣島空港20:15									
1月21日	星期日	開學儀式			日本文化	學生交流,相互學習		14:00-東廣島市歷史文化研修			
1月22日	星期一	日語			日本文化	學生交流,相互學習	學生交流,相互學習				
1月23日	星期二	廣島市歷史文化和平研修 預定參觀地點: 和平記念資料館(原簿資料館), 原爆塔, 馬自達博物館									
1月24日	星期三	日語			日本文化	留學說明會, 研究室訪問				廣島大學池上 學生宿舍/山中會館/學士會館/廣島國際大廈(預定)	
1月25日	星期四	日語			日本文化	學生交流,相互學習	學生交流,相互學習				
1月26日	星期五	宮島、錦帶橋歷史文化研修									
1月27日	星期六	日語			日本文化	學生交流,相互學習	學生交流,相互學習				
1月28日	星期日	日語			日本文化	學生交流,相互學習	學生交流,相互學習				
1月29日	星期一	休日									
1月30日	星期二	日語			日本文化	日語	日本文化			立命館大學宿 舎(預定)	
1月31日	星期三	京都歷史文化研修									廣島大學池上 學生宿舍/山中會館/學士會館/廣島國際大廈(預定)
2月1日	星期四										
2月2日	星期五	學生交流,相互學習 成果發表準備			成果發表會		結束儀式	歡送會			
2月3日	星期六	離日 C113 廣島空港出發9:00-抵達桃園國際空港10:50									

2017 年度冬季 廣島大學日語、日本文化特別研修(台灣) 推薦學生名單

推薦教師姓名

所 屬

郵 政 編 碼

住 址(請填寫能收郵件的地址)

郵 箱

手 機 號 碼

推薦學生名單(請填寫您推薦的學生狀況)

學生姓名	性別	所屬	年級

(以上 名)

2017 年度冬季 廣島大學日語、日本文化特別研修(台灣) 招生簡章

廣島大學國際中心

各位

非常感謝您平日致力於廣島大學的交流与合作。

此次，廣島大學國際中心爲了促進台日相互理解為目的的人才培養，開展 2017 年度冬季廣島大學日語、日本文化特別研修(台灣)活動。希望貴校能推薦對本日語研修有興趣的學生來參加。但是，被推薦學生是否有資格由廣島大學決定，敬請諒解。

記

1. **名稱:**2017 年度冬季 廣島大學日語、日本文化特別研修(台灣)
2. **地點:**廣島大學東廣島校園以及校園周圍，廣島市內等
3. **日程:**2018 年 1 月 20 日(星期六)來日～2 月 3 日(星期六)回國 (請參照另附日程。但是，日程可能會略有變動)。
4. **宿舍:**預定在廣島大學池上學生宿舍(校內)，廣島大學山中會館(校內)，學士會館(校內)，広島国際大廈(校外)，學校附近賓館。
5. **費用:**支付給廣島大學的費用(A)+(B):
(A)研修費 8 萬日元, (B)宿舍費 大約 4 萬日元
(A)研修費包含: 東廣島市歷史文化研修(半天), 宮島、錦帶橋歷史文化研修(一天), 廣島市歷史文化平和研修(一天), 京都歷史文化研修(兩天一夜), 在廣島機場接送的費用
各自負擔的費用:
(1)來回機票, (2) 膳費, (3)海外旅行保險, (4)辦理戶照的費用, (5)個人使用的交通費以及購買特產的費用等
※本次活動不支付日本學生支援機構奨学金
6. **對象學生**
(1)台灣正規大學日語、日本文化相關專業的本科生
(2)具有一年以上的日語學習經歷
(3)能夠加入海外旅行保險
7. **招生人數:** 30 名左右(但是, 申請者過多時, 參加資格由廣島大學決定。)
8. **結業證書和成績證明書:** 研修結束後, 給与結業證書和成績證明書

9. 申請方法、截止日期、諮詢

(1) 請用電子郵件將 (a) 到 (e) 一起提交到 kokusai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

(a) 推薦名單 (由推薦教師填寫)

(b) 參加申請書 (由申請學生本人填寫)

(a)(b)文件, 請以 MS EXCEL 文檔形式提出

(c) 護照的複印件 (如果尚未取得護照, 請取得後即時提出)

(d) 臉部照片 (一個月以內的近照, 請添加圖片 (JPEG 等))

(e) 成績證明書 (前一年全部科目的成績證明, 英文或中文)

(2) 截止日期: 2017 年 12 月 22 日 (星期五)

(3) 申請諮詢:

廣島大學國際室國際部國際交流小組

739-8511 広島県東広島市鏡山 1-3-2

崔明福(cui mingfu)

聯繫電話:+81-82-424-4550

kokusai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

※ 收到申請之後, 我們會在三天以內給予通知. 如果沒有收到通知, 請即時跟我們聯繫.